

平成22年3月23日

「みんなの110番」活動のグループ共同実施について

ふくおかフィナンシャルグループ（取締役会長兼社長 谷 正明）は、グループCSR活動方針に基づく『ユニバーサルアクション』の一環として、『みんなの110番』活動を当社グループの全営業拠点で共同実施することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

この活動は、各種犯罪被害から子どもを守り、警察への連絡を行うという「こども110番」の取組みを、『ユニバーサルアクション』の基本精神である『みんなにやさしい』に基づいて拡大し、女性や高齢者の方などを含む地域の皆さまを対象に展開するものです。

当社グループでは今後も、高齢者、女性、子ども、障害者などに特定しない『みんなにやさしい』の実現を目指して地域貢献活動を行ってまいります。

記

1. 目的・主旨

近年、痴漢や暴行、振り込め詐欺など、子どもや女性、お年寄り等を狙った凶悪犯罪が増加しています。この活動は、そうした犯罪から地域の皆さまを守るために、当社グループの本部ビルおよび全営業店を緊急避難場所として利用していただくとともに、犯罪の未然防止に取組むものです。

また、犯罪だけでなく、店頭や店舗付近で急病人が発生した場合のAED（自動体外式除細動器）による応急処置や119番通報、ご来店された高齢者（特に認知症の方）のサポートなども本活動の一環とします。

2. 実施日

平成22年4月1日（木）以降

3. 実施店舗

当社グループ各社の本部ビルおよび全営業店（拠点数合計329：平成22年4月1日現在）

4. 実施内容

各活動拠点に『みんなの110番』ステッカーを貼付し、下記①～④に取組みます。

① こども110番活動

犯罪等の被害に遭い（未然含む）救助を求めてきた子どもはもちろんのこと、緊急避難を要する方々を保護するとともに、警察への110番通報を行います。

② 認知症サポーター活動

来店された高齢者（特に認知症の方）のお手続きなどをサポートします。FFGでは、認知症の方とその家族を応援する「認知症サポーター」の養成を順次展開していきます。

③ 振り込め詐欺未然防止活動

振込手続きの際の注意喚起やATMコーナーでの声かけなどを行います。

④ 急病人発生時のAED（自動体外式除細動器）による応急処置

店頭や店舗付近で気分が悪くなった方など急病人を保護するとともに、AEDによる応急処置や119番通報を行います。

『みんなの110番』ステッカー



《 本件に関するご照会先 》

ふくおかフィナンシャルグループ 経営企画部 担当：川畑
TEL 092-723-2502